

# TosaWaveは 今年で 20年目を 迎えました！

TosaWaveは 最初に 作ってから 今年で 20年です。2005年、高知県に 住んでいる 外国人は 3,727人でした。今は、78カ国 6,996人\*が 高知で生活しています。今回は、20年前の 高知と 今の 高知を 比べながら、帰国した・外国にルーツをもつ 子どもたちのために していること、地域の 日本語教室・日本語サロンのこと、高知の ハーラの ことを 紹介します。KIAでは、みなさんが 高知で 安心・安全に 生活できるように 情報を 届けます。

\*出典：出入国管理庁在留外国人統計（2025年6月末）

## 高知市教育研究所で していること 高知県国際交流員 プイ カイン リン（ベトナム出身）

今回は、海外から 日本に 帰国した人や、外国にルーツ（roots：根源）を もつ 子どもたちを 支えている（高知市教育研究所）で 話を 聞きました。ほとんどの 子どもたちは、日本や 高知に 来るまでに、日本語の 勉強を していません。日本の 文化や 習慣も あまり しりません。それで、言葉や 文化が ちがって 困ることが あります。そうした 子どもたちが、安心して 過ごせるように、市内の 学校と いっしょに 支援（困っている人を 助けること）を しています。

### ～どんな支援が ありますか？～

- ・高知市の 小学校・中学校に 入学・編入・転入（ほかの 学校に 変わることに）する時、家族が 希望したら、日本語指導の 支援について 相談できます。
- ・日本語指導の 支援では、児童・生徒が 通っている 学校で、初めの（あいさつ、ひらがな、カタカナなど）日本語の 学習を 支援します。
- ・「日本語教室」では、教育研究所で 日本語の 勉強をします。学校の 宿題を 持ってくる人も います。

様々な 国や 地域の 子どもたちに 支援していて、特に 小学生が 多いようです。毎週 水曜日の 午後3時～6時に「日本語教室」が あります。日本語を 勉強したり、宿題を いっしょに 考えたり しているそうです。

子どもたちの 生活習慣や 文化は、一人ひとり ちがいます。そのため、必要な 支援の 内容も ちがいます。それぞれに 合った方法を 工夫しながら、子どもたちが 日本語に 興味を 持つように 支援しているそうです。年1回、支援を 受けている 子どもたちと その家族で、楽しく 交流する 時間も あります。

日本語指導では、子どもたちが「発想力」や「応用力」を 身につけて、自分で 考える力を 育てることを 大切にしています。学習が 進むごとに 自信が つき、積極的に 話したり 行動できるようになり、活動に 集中できるようになる そうです。

また、家族と 話している時に、学力や 将来のこと、生活、クラスでの 友達関係の 話が 出ることも ある そうです。日本語での 会話が 難しい場合は、翻訳アプリや 通訳、やさしい日本語、写真や 絵、ジェスチャーなどを 使って 話が できるので 安心ですね。

【写真】→ 【A-1 高知市教育研究所の日本語教室】  
【A-2 日本語教室の先生】

高知市教育研究所  
場所：〒781-8010 高知市棧橋通2丁目1-50 アスパルこうち  
電話：088-832-4498  
※高知市の小・中学生が対象です。  
※初めの日本語（あいさつ、ひらがな、カタカナなど）の支援が 必要な 場合は、学校の 先生に、高知市教育研究所について 相談してください。

## 高知県の 地域日本語教室・日本語サロンの 紹介 高知県国際交流員 ジェームズ バンブリッジ（イギリス出身）

みなさんが 住んでいる 地域に 日本語教室が あります。日本語の 勉強だけでなく、楽しく 交流できる 場所です。今回は 尾崎さん（高知県日本語教育総括コーディネーター）に 質問して、詳しく 聞いてみました。

### Q1. 高知の 外国人の 状況を 教えてください。

統計によると、2025年6月末の 高知県に 住む 外国人の 人数は 6,996人です。2012年の 3,380人から 約2倍に 増えました。少子高齢化（子どもが 減って、年をとった人（65才以上の人）が 増えること）が 進む中、働く 外国人の方は 高知にとって 大切な 存在です。

## Q2. 日本語が話せない外国人は、どうやって日本語を学ばいいですか？

まず、日本人の友達や仲間を作ってみましょう。仕事だけでなく、趣味の教室やサークルなどもおすすめです。次に、興味のあるテレビ番組やネット動画を見て、日本語の語彙や表現を増やしましょう。語彙や表現が分かると文章が理解しやすくなります。そして大切なのは、日本語を読んだり、聞いたりする時間を自分から作ることです。毎日少しでも日本語を読んで聞いて、使い続けることが日本語が上手になる近道(いい方法)です。

## Q3. 高知に日本語教室はありますか？

はい。無料で参加できる日本語教室が15カ所あります。また、高知県が作った「eラーニングコース」もあります(2025年6月2日～12月1日)。オンラインで日本語を勉強することもできますよ。

## Q4. 日本語教室は、どんな場所ですか？

地域に住んでいる外国人と日本人が集まって、いろいろな活動をする場所です。日本語を勉強するだけではなく、地域の防災を学ぶこと、季節の行事を楽しむことなどもできます。

## Q5. 日本語を勉強する人にメッセージをお願いします。

日本語が分かれば、日本での世界が広がります。今の時代には様々な勉強方法があります。大切なのは、自分のペース(pace: 速さ)で楽しく学ぶことです！

【写真】→ 【B-1 高知県日本語教室・日本語サロンのマップ】、【B-2 eラーニングで日本語を学ぼう！】



Q: ハラル食ってなんですか？

A: ハラル食のこと、知っていますか？高知県には1,250人\*のインドネシア人が住んでいます。インドネシア人の80%以上はイスラム教徒、つまり【ムスリム】です。イスラムのルールで食べていいものは【ハラル】と言い、酒や豚肉を使ったものは食べてはいけないもので【ハラーム】といいます。ムスリムの人が、間違えてハラームを食べてしまうと、悲しい気持ちになりますから、とても気を付けています。高知のハラル食について、高知に住むインドネシア人にアンケートをしました。27人が答えてくれました。\* 出典：出入国管理庁在留外国人統計(2025年6月末)

## アンケートから分かったこと

アンケートから、ハラル食品を見つけることが大変だ、ということが分かりました。アンケートに答えた63%が、「ハラル食品を見つけるのが少し難しい、またはとても難しい」と答えました。「とても簡単」と答えた人は、ほとんどいませんでした。96%の人は、「高知でハラル食品の情報をもっと増やして、もっと買いやすくしてほしい」と強く思っています。【C-1 図1・C-2 図2参照】アジアの食べ物を売っている店や、ムスリムの食べ物を売っている店で買う人が一番多いようです。自分で料理する人、インターネットで買う人もいます。

残念なことに、66.7%の人が、「間違えてハラルではない食べ物を食べてしまったことがある」と答えました。【C-3 図3参照】ハラル食を見つけたり、食べたりするのが難しい理由には、●値段が高い、●店が遠くて行くのが大変、●ハラルの肉や材料が少ない、●食べ物の説明(漢字)が読めない、●本当にハラルかどうか心配になる、などがありました。「もっと値段が安くなると嬉しい」「ハラルかどうか、もっと分かりやすくなるといい」「高知に住むムスリムの人が安心して、楽しく暮らせるように、ハラルをもっと知ってくれるといい」という意見がありました。

## 最後に

高知のレストランや店がハラル食を出せるようになると、ムスリムのお客さんが増えるだけでなく、色々な文化・習慣の人にとって、高知が住みやすい場所になると思います。ハラル食品を買うことができる場所がもっと増えて、ムスリムの人が安心して美味しいものを食べられるようになることを願っています。

20年前(2005年)は、高知に住むインドネシア人は、320人でした。現在は、約4倍になっていることが分かります。ムスリムの人々にとっても、安心・安全に住みやすい高知になるために、まずはムスリムのことを知ってもらえると嬉しいです。

【写真】→ 【C-1 高知でハラル食を見つけるのはどのくらい簡単ですか？(1はとても簡単、2は簡単、3は難しい、4はとても難しい)】  
【C-2 あなたは高知でハラルについてのお知らせがもっと必要だと思いますか？(とても必要96.3%、すこし必要3.7%)】  
【C-3 間違えてハラルではない食べ物を食べてしまったことがありますか？(はい66.7%、いいえ7.4%、たぶん・わからない25.9%)】